

# 双ヶ丘中だより



京都市立双ヶ丘中学校 10/29 第19号 文責 林

学校教育目標 「心豊かに探究心をもち、未来へ歩み続ける生徒を育成する」

## ふれあいトーク

10月25日(金)に2年生の「ふれあいトーク」を行いました。「ふれあいトーク」は、一昨年度から始めて今年で3回目になる行事です。日頃から感じている疑問や中学生としての考えや思いを大人の方に聞いてもらい、時には人生の先輩である大人の方からアドバイスを受けるなどして意見交流をしようというものです。11月5日(火)からのチャレンジ体験でお世話になる事業所の方々、地域の方々、はぐみネットワークの皆様、PTAの方々など総勢60名を超える方々に参加していただきました。外は雨が降っていましたが、体育館はほんわかした明るい雰囲気、充実した時間が過ぎていきました。生徒が身を乗り出して話を聞いたり、あちこちから笑い声も聞こえるなど盛り上がりました。

今回のテーマは、チャレンジ体験を前にして「働く」ということをテーマにしました。働くことの意義や働くことの楽しさ、しんどさを人生の先輩である大人の方から伺い、自分の考えや思いを大人の方に伝えていました。大人の方は自身の体験を話されるなど活発な意見交流ができました。参加された大人の方からは、「事前に疑問点を整理してくれていたので、私なりに疑問に答えたり、私の思いを伝えましたが、中学生はよく聞いてくれました。」「まじめで素直な生徒が多いですね。」「これを機会に地域の行事に積極的に参加してほしいです。」「来年度もぜひ聞いてください。」「もう少し大きな声で話してほしいかったです。」などの感想をいただきました。短い時間でしたが有意義な、そして朗らかな時を過ごすことができました。今回の「ふれあいトーク」をきっかけにして地域でもあいさつを交わし、交流がさらに進むことを願っています。



## 京都探究ポスターセッション 2019

10月26日(土)に伏見区のパルスプラザで行われました。市内の小学校、中学校、高等学校、大学、企業から220名を超える皆さんが参加し、熱いセッションを繰り広げました。本校からも3年生の2名が「くわっちーさびたん 沖縄の旅〜TRIP OF GOCHISOSAMA」「沖縄の異文化」と修学旅行で訪れた沖縄をテーマでセッションを行いました。

本校は、今年度の学校教育目標に「豊かな探究心」の育成を掲げています。探究とは自分で課題(テーマ)を設定し、仮説を立て、そして自分でデータや情報を集めて検証していくものです。探究の成果をポスター形式にまとめていきます。ポスターセッションは探究の成果を発表する場になります。自分で探究したことをポスターをもとに参加者(聴衆)に伝えます。聴衆は、意見や疑問を発表の途中でも聞きます。発表者は、意見や疑問に答えます。こうしてセッション(対話)が進んでいきます。ポスターセッションを通じて、新たな気づきや発見があったり、新たな課題が見つかります。そうして次の探究へと向かっていきます。当日も本校から参加した2名の発表に多くの聴衆から意見や疑問が寄せられました。それについていねいに答えて、実りあるセッション(対話)になりました。また、2名は、発表するときに原稿を見ないで、聴衆に伝えていました。このことには感心しました。

先日の学校祭文化の部でもポスターセッションが行われ、今後は1月に2年生がチャレンジ体験についてポスターセッションを行います。探究活動とポスターセッションが根づかせていきたいです。

